



高気密住宅認定書

High airtight house authorization

下記、戸建住宅について気密性能試験の結果、
一般財団法人建築環境省エネルギー機構が監修する
高気密住宅であることを認定致します。

C値 = 0.2 cm^3/m^2

認定日	令和4年12月7日	認定番号	20221207NS
所在地	川越市小室(大字) 566-4		
住宅名	環境建築CLT×ZEBモデルビル様邸新築工事		
構造	重量鉄骨造		

認定結果

ビルダー

測定日	令和4年12月7日	名称	倉沢建設株式会社
総相当隙間面積	65 cm^2	住所	埼玉県川越市小室566-6
相当隙間面積	0.2 cm^3/m^2	電話番号	492416789

気密測定技能者従事事業所

株式会社ジャパン断熱
有資格者 中村嘉孝

登録番号
登録番号

2029
08264-21



JPD 株式会社ジャパン断熱
INSULATION JAPAN CO.LTD

〒468-0034 愛知県名古屋市中白区久方 3 丁目 89-1



住宅の気密性能試験結果(1)

依頼者	名称	倉沢建設株式会社
	住所	埼玉県川越市小室566-6

測定対象建物の概要

建物の名称	環境建築CLT×ZEBモデルビル様邸新築工事	
所在地	川越市小室(大字)566-4	
竣工年月日	2022/12/7	
工法及び構造	重量鉄骨造	
建物の規模	地階床面積	- m ²
	1階床面積	81.16 m ²
	2階床面積	111.80 m ²
	3階床面積	111.80 m ²
	延べ床面積	304.76 m ² …(A)
開口部の仕様	窓	
	玄関	外開き戸
気密層の仕様		
建物概要図	別紙添付図面の通り	
通気量測定位置	添付平面図に示す	

測定時の建物条件

	部位	方法	有無及び状況の確認
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック(施錠)だけ	有
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	有
3	郵便受け	普通に閉めた状態	無
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	無
5	基礎と床の両方を断熱している 地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	無
6	換気レジスター	シャッター閉または目張り	無
7	台所レンジファン	シャッター閉または目張り	無
8	換気扇・天井扇	シャッター閉または目張り	有
9	FF式以外の煙突の穴	ダンパー閉または目張り	無
10	屋外に通じる排水管	封水または管口を目張り	有
11	集中換気システムの給排気 ダクトの屋外側出入口	テープ処理または目張り	有
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態	有
測定対象外にした部分(空間)の名称			
測定対象外にした部分で延べ床面積(A)に含まれる床面積			- m ² … (B)
吹抜け・床下・小屋裏など測定対象の相当床面積			80.37 m ² … (C)
測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)			S = A-B+C = 385.13 m ²

住宅の気密性能試験結果(2)

測定方法・測定装置

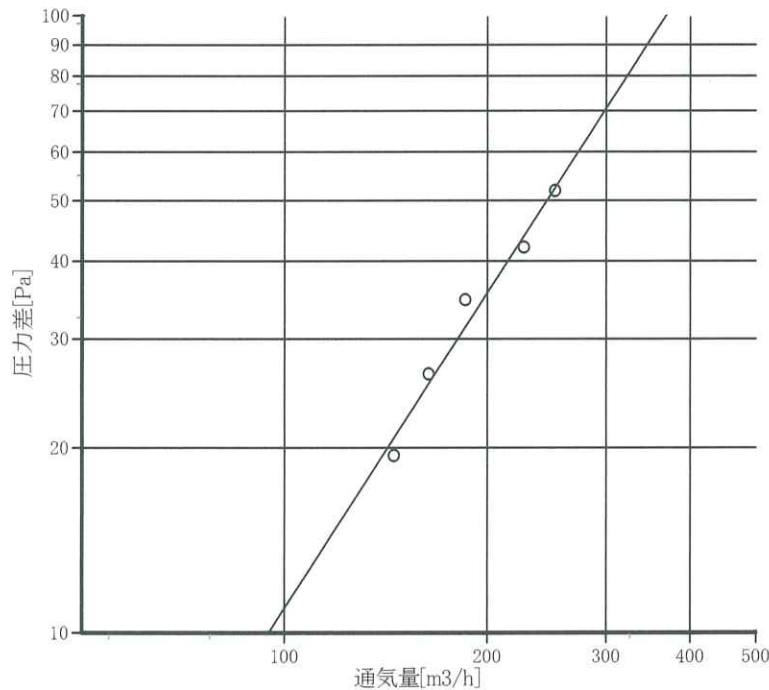
測定方法	JIS A 2201 (送風機による住宅等の気密性能試験方法)による (減圧法) 流量および圧力差の測定は、あらかじめ校正した測定装置を使用して行った
測定装置	コーナー札幌株式会社 KNS-2500C型

測定結果

試験日時	2022年12月7日 10時00分										
測定時の環境	天候	晴れ				気圧	hPa				
	気温	・室内	13.5 °C			風速	m/s		風速測定位置	1Fセミナー	
		・外気	12.5 °C			風向					

測定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
圧力差: ΔP(Pa)	19.3	26.2	34.7	42.0	52.1					
通気量: Q(m³/h)	145	164	185	226	252					

通気特性	通気特性式 ($Q = a \Delta P^{1/n}$)	
	・ ΔP=9.8Paにおける通気量	$Q^{9.8} = 93.4 \text{ m}^3/\text{h}$
	・ 隙間特性値	$n = 1.70$
	・ 通気率	$a = 24.3 \text{ m}^3/\text{h}$
相当隙間面積	係数	$b = 0.627 \rho^{1/2} = 0.698$
	総相当隙間面積(cm²)	$\alpha A = Q^{9.8} \times b = 65$
	相当隙間面積(cm²/m²)	$C = \alpha A / S = 0.2$



測定機関及び測定者

測定機関	西日本営業所
測定者	中村嘉孝